

平成29年度岡山県農林水産総合センター 農業研究所 機関評価票

1 運営方針及び重点分野	非常に優れている 1人	優れている 5人	妥当 人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1 「21おかやま農林水産プラン」における儲かる産業としての農林水産業の確立のため、研究目標をブランド力の強化等の4つの分野に重点化し、消費者ニーズに対応した新品種の育成や新技術の開発に取り組んでおり、運営方針は適切である。 2 限られた予算、人的資源を前提に機関の特性を生かした研究課題が分類整理、重点化されており、高く評価できる。 3 今後とも、地球温暖化に伴う気象変動の常態化等に対応した、中長期的な視点での作物への対応も期待する。					
2 組織体制及び人員配置並びに 予算配分	非常に優れている 1人	優れている 2人	妥当 3人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1 職員や予算が限られる中、職員を適切に配置し、業務の効率化を進めており、評価できる。 2 選択と集中により予算配分を効率的に行い、外部資金も積極的に獲得しており、評価できる。 3 領域横断的、多角的な研究に取り組める、適切な人員配置、体制整備の強化も期待する。					
3 施設・設備等	非常に優れている 人	優れている 人	妥当 5人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1 施設・設備等の老朽化対策は喫緊の課題である。効率的かつ効果的な試験研究を行うためには、今後とも計画的な圃場管理機械や調査分析機器の新規購入や更新の継続が必要である。また、他機関との連携の中で共同利用するなどの体制を整える考え方も有効と考えられる。 2 広範な県内各地の気象条件、風土をカバーするために、高冷地研究室の役割はますます重要となり、期待が大きい。高冷地研究室試験圃場の面積拡大を望む。 3 建物の耐震化について、早急な検討が望まれる。					
4 研究成果	非常に優れている 1人	優れている 5人	妥当 人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1 試験研究の成果を「技術」と「普及」に分類して分かりやすくまとめ、積極的に「試験研究主要成果」としてホームページ等を活用して成果を公表し、生産現場への迅速な普及に努めており、農家所得の向上への貢献度は高く、高く評価できる。今後とも、農業普及指導センターや関係機関と密に連携し、研究成果の現地への普及を促進していただきたい。 2 論文や学会での発表・報告を通してより広く情報発信し、我が国、世界の農業の発展に寄与していくことも重要である。研究論文・著書が減少傾向にあるが、増加への取り組みを期待する。 3 農家が実際に導入してみてもどの程度効果があったか、役立ったかについての検証結果も知りたい。 4 新品種育成者権や特許権の登録等々、ブランディング推進に役立てており、商標権取得も積極的に取り組んでいる。					
5 技術相談・指導、普及業務、行政検査、 依頼試験、情報提供等の実施状況	非常に優れている 人	優れている 5人	妥当 1人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1 非常に多くの各種相談等に対して適切に対応し、高く評価する。技術相談・指導はもっとも即効性のある地域貢献であり、毎年、一定の実績を残している。現場で対応不可能なトラブルに直面した際に頼りになる業務であり、研究業務に匹敵する大変重要な取組みである。 2 普及指導センターと連携し、研究成果の生産現場への普及や技術指導が適切に行われている。 3 関係機関との連携による「オール岡山」の農業相談窓口組織を開設してはどうか。利用者の利便性を高め、人的資源の有効活用、業務の高度化・効率化に有効と考える。					

6 人材育成	非常に優れている 1人	優れている 2人	妥当 3人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
--------	----------------	-------------	----------	-------------	----------------

助言、指摘事項等

- 1 「岡山農研人材育成指針」に沿って、学会、研究会、研修会などへの参加を通して、本県農業技術をリードする能力と資質を備えた人材の育成に努めている。各種研究参加者の人数も増加傾向であり、人材育成が着実に実施されているものと高く評価する。引き続き、「岡山農研人材育成指針」に則り、人材の育成に努めていただきたい。
- 2 県内農業の現状を学べるような実践的な現場研修を拡充させてもよいと思われる。

7 他機関との連携	非常に優れている 人	優れている 1人	妥当 4人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
-----------	---------------	-------------	----------	--------------	----------------

助言、指摘事項等

- 1 岡山県産学官包括連携協定を結ぶなど、他機関との連携を進めており、評価できる。今後、研究資源の先細りの中で、多くの研究ニーズに答えていくため、一層の連携強化を期待する。
- 2 岡山大学だけでなく、他の大学や研究機関との連携が望まれる。

8 県民・地域への貢献	非常に優れている 人	優れている 4人	妥当 1人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
-------------	---------------	-------------	----------	--------------	----------------

助言、指摘事項等

- 1 報道、ホームページなどでの情報発信、農林水産総合センターフェアやランチタイムセミナーの開催により農業研究所の取組みについて県民・地域の理解を促進している。また、県民や関係団体の各種視察への対応、職場体験の受入れ等、県民、地域に広く開かれた研究所を目指した活動を積極的に行っている点も評価できる。
- 2 研究成果は、普及指導センター等を通じて生産現場に迅速に普及されており、農家所得の向上への貢献度は高い。
- 3 今後、農家や就農希望者、将来の担い手となる若者・子どもたちなど、ターゲットを絞り込み、より濃密な内容のPR活動を実施。

9 前回指摘事項への対応	非常に優れている 人	優れている 4人	妥当 4人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 1人
--------------	---------------	-------------	----------	-------------	-----------------

助言、指摘事項等

- 1 人材育成、建物の耐震化に関する指摘に対し、それぞれ計画を策定し、計画に基づいて実施している点は高く評価できる。
- 2 実需者ニーズへの対応の指摘に対して、試験研究要望課題を広く県民から募集する取り組みを開始した点は高く評価できる。
- 3 情報発信については、ホームページ等を通じて県民に向けてわかりやすい情報発信に努めている。
- 4 他機関との連携については、今後もさらに進めて頂きたい。
- 5 評価委員からの指摘自体が改善努力の呼び掛けや抽象的な要望になってしまうため、この項目については評価の参考資料として添付する程度でよいのではなかろうか。

総合評価	非常に優れている 人	優れている 6人	妥当 人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
------	---------------	-------------	---------	-------------	----------------

助言、指摘事項等

- 1 限られた予算と人員構成の中、重点分野を中心に研究の遂行と研究成果の普及に努めており、高く評価できる。また、明確なビジョンのもと県の農業研究所として地域に根ざした活動を実践しており、大いに評価できる。今後とも他機関との連携により、儲かる産業としての農林水産業の確立を進め、また、新規参入者等担い手が取り組みやすい生産技術・品種開発の研究も期待する。
- 2 さらなる組織運営向上のために、①他機関との連携強化、②共同研究等による高性能機器等の積極的な共同利用の推進、③さらなる関係機関との連携による研究成果の社会実装の推進、④研究機関を維持・発展させていくために、引き続き「岡山農研人材育成指針」に基づく、人材の育成や採用等に努めていただきたい。
- 3 運営方針及び重点分野・組織体制及び人員配置並びに予算配分、研究成果や技術相談・指導、普及業務、行政検査、依頼試験、情報提供等所掌業務の実施状況や人材育成については申し分ない。地域貢献では研究所の開放や情報公開、各種セミナーなどにも力を入れていることが見て取れるが、義務的にやっているような事業がもしあれば見直し、予算・人的資源を本業の試験研究に大胆に集中させてもよいと思われる。
- 4 施設は年月と共に老朽化しますし、研究する場所の確保・新しい機材なども日進月歩なので後退することのないようお願いします。

